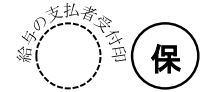


令和2年分給与所得者の保険料控除申告書

所轄税務署長	給与の支払者の名称(氏名)		(フリガナ) あなたの氏名	
	給与の支払者の法人番号	※この申告書の提出を受けた給与の支払者(個人を除きます)が記載してください。		
税務署長	給与の支払者の所在地(住所)		あなたの住所 又は居所	



保険会社等の名称	保険等の種類	保険期間又は年金支払期間	保険等の契約者の氏名	保険金等の受取人		新・旧の区分	あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分配を受けた 剰余金等の控除後の金額) (a)	給与の支払者の 確認印		
				氏名	あなたとの続柄					
						新	(a)			
						新	(a)			
						新	(a)			
						新	(a)			
(a)のうち 新保険料等 の金額の合計額		A	0	Aの金額を下 の計算式I(新保険料等専用) に当てはめて計算した金額		①	(最高40,000円) 0	計(①+②)	③	(最高40,000円) 0
(a)のうち 旧保険料等 の金額の合計額		B	0	Bの金額を下 の計算式II(旧保険料等専用) に当てはめて計算した金額		②	(最高50,000円) 0	②と③のいずれか 大きい金額	④	0
(a)の金額の合計額		C	0	Cの金額を下 の計算式(新保険料等専用) に当てはめて計算した金額		⑤	(最高40,000円) 0	⑤と⑥のいずれか 大きい金額	⑥	0
計算式 I (新保険料等専用)※		A, C又はDの金額		控除額の計算式		B又はEの金額		控除額の計算式		生命保険料控除額 計(④+⑤+⑥) (最高120,000円) 0
20,000円以下		A, C又はDの全額		25,000円以下		B又はEの全額				
20,001円から40,000円まで		A, C又はD×1/2+10,000円		25,001円から50,000円まで		B又はE×1/2+12,500円				
40,001円から80,000円まで		A, C又はD×1/4+20,000円		50,001円から100,000円まで		B又はE×1/4+25,000円				
80,001円以上		一律に40,000円		100,001円以上		一律に50,000円				

保険会社等の名称	保険等の種類(目的)	保険期間	保険等の対象となった		地震保険料又は旧長期損害保険料の区分	あなたが本年中に支払った保険料等のうち、左欄の区分に係る金額(分配を受けた)	給与の支払者の 確認印
			家屋等に居住又は家財を利用している者等の氏名	あなたとの続柄			
					地震		
					旧長期		
Aのうち地震保険料の金額の合計額						B	0
Aのうち旧長期損害保険料の金額の合計額						C	0
地震保険料控除額	[Bの金額 (最高50,000円) 0] + [Cの金額(Cの金額が10,000円を超える場合は、C×1/2+5,000円) ※ (最高15,000円) 0]				=	(最高50,000円) 0	

◎ この申告書の記載に当たっては、裏面の説明をお読みください。

社会保険の種類	保険料支払先の名称	保険料を負担することになっている人		あなたが本年中に支払った保険料の金額
		氏名	あなたとの続柄	
合計(控除額)				0

種類	あなたが本年中に支払った掛金の金額
独立行政法人中小企業基盤整備機構の共済契約の掛金	
確定拠出年金法に規定する企業型年金加入者掛金	
確定拠出年金法に規定する個人型年金加入者掛金	
心身障害者扶養共済制度に関する契約の掛金	
合計(控除額)	0

※ 控除額の計算において算出した金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り上げます。